会議の名称	議員定数・報酬等検討特別委員会 ~~協議会~~	開催月日・令和８年５月 15 日 開会時間・~~午前~~・午後１時 25 分 閉会時間・~~午前~~・午後１時 32 分
出席者	河﨑　周平　安藤　誠　後藤　徹　佐藤　健 南谷　清司　粟津　明　原　一郎　安井　智子 川柳　雅裕　野口　佳宏　後藤　國弘　堀　隆和 藤川　貴雄　豊島　保夫　南谷　佳寛　花村　隆 山田　紘治　近藤　伸二	
欠席者		
オブザーバー		
傍聴者		
説明のために出席した者	藤井議会事務局長　浅井議会総務課長　堀議会総務課課長補佐 森議会総務課主任	
協議事項	・正副委員長の互選	

	【開会＝午後１時 25 分】
安井副委員長	ただいまから、議員定数・報酬等検討特別委員会を開会いたします。 後藤國弘委員長から委員長辞任願が提出されました。お諮りいたします。この際、委員長辞任の件を議題とすることにご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
安井副委員長	ご異議なしと認めます。よって、この際、委員長辞任の件を議題といたします。後藤國弘さんの除斥を求めます。 〔後藤國弘委員長除斥〕
安井副委員長	まず、その辞任願を朗読いたさせます。
議会事務局長	辞任願 今般一身上の都合により議員定数・報酬等検討特別委員会委員長を辞任したいから委員会条例第 13 条の規定により、許可されるようお願いします。 令和８年５月 15 日 議員定数・報酬等検討特別委員会副委員長　安井智子様 議員定数・報酬等検討特別委員会委員長　後藤國弘
安井副委員長	お諮りいたします。後藤國弘さんの委員長の辞任を許可することにご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
安井副委員長	ご異議なしと認めます。 よって、後藤國弘さんの委員長の辞任を許可することに決しました。後藤國弘さんの除斥を解きます。 〔後藤國弘委員入場〕
安井副委員長	ただいま、委員長が欠員となりました。お諮りいたします。この際、委員長選挙を行いたいと思います。これにご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

安井副委員長	ご異議なしと認めます。よって、この際、委員長選挙を行います。お諮りいたします。委員長の選挙は指名推選の方法により行いますか、それとも投票のいずれにより行いますか、お諮りいたします。 〔「指名」と呼ぶ者あり〕
安井副委員長	それでは、指名推選の方法により行うことにご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
安井副委員長	ご異議なしと認め、指名推選の方法により行いたいと思います。指名の方法は、私から指名したいと思いますが、これにご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
安井副委員長	ご異議なしと認め、私から指名させていただきます。委員長に原一郎さんを指名いたします。お諮りいたします。ただいまの指名にご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
安井副委員長	ご異議なしと認めます。よって、原一郎さんが委員長に当選されました。ただいま委員長に当選されました原一郎さんから就任のあいさつをお願いいたします。
原委員長	議員定数・報酬等検討特別委員会も、改選まであと１年となったところでございます。最後の１年、しっかりと審議いたしまして、実りある議論を進めてまいりたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。
安井副委員長	委員長と交代いたします。
原委員長	ただいま、当委員会の安井副委員長から、副委員長辞任願が提出されました。お諮りいたします。この際、副委員長辞任の件を議題とすることにご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

原委員長	ご異議なしと認めます。よって、この際、副委員長辞任の件を議題といたします。安井智子さんの除斥を求めます。 〔安井副委員長除斥〕
原委員長	まず、その辞任願を朗読いたさせます。
議会事務局長	辞任願 今般一身上の都合により議員定数・報酬等検討特別委員会副委員長を辞任したいから委員会条例第 13 条の規定により、許可されるようお願いします。 令和８年５月１５日 議員定数・報酬等検討特別委員会委員長　原一郎　様 議員定数・報酬等検討特別委員会副委員長　安井智子
原委員長	お諮りいたします。安井智子さんの副委員長の辞任を許可することにご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
原委員長	ご異議なしと認めます。よって、安井智子さんの副委員長の辞任を許可することに決しました。安井智子さんの除斥を解きます。 〔安井委員入場〕
原委員長	ただいま、副委員長が欠員となりました。お諮りいたします。この際、副委員長選挙を行いたいと思います。これにご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
原委員長	よって、この際、副委員長選挙を行います。お諮りいたします。副委員長の選挙は指名推選の方法により行いますか、それとも投票のいずれにより行いますか、お諮りいたします。 〔「指名」と呼ぶ者あり〕
原委員長	それでは、指名推選の方法により行うことにご異議あり

	ませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
原委員長	ご異議なしと認め、指名推選の方法により行いたいと思います。指名の方法は、私から指名したいと思いますが、これにご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
原委員長	ご異議なしと認め、私から指名させていただきます。副委員長に南谷清司さんを指名いたします。お諮りいたします。ただいまの指名にご異議ありませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
原委員長	ご異議なしと認めます。よって、南谷清司さんが副委員長に当選されました。ただいま副委員長に当選されました南谷清司さんから就任のあいさつをお願いいたします。
南谷清司副委員長	この度はご選任いただきまして、ありがとうございます。原委員長を支えながら、議員定数、議員報酬及び政務活動費のさらなる検討にまい進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。
原委員長	最後に、各分科会の委員の選任についてお知らせいたします。委員構成は変更せず、令和６年度と同じ委員の選任とし、座長についても同じ委員にお願いしたいと思います。ご了承願います。 これにて、本日の委員会は散会いたします。ご苦労さまでございました。 【閉会＝午後１時 32 分】